

令和5年度 教育に係る学長表彰組織一覧

○表彰組織2件（推薦組織8件）

順位	表彰組織(実施組織)	プログラム名	推薦理由
1	グローバル教育院 ヒューマニクス学位プログラム	独創的な異分野協創研究を促進するダブルメンター制・リバーズメンター制	全学生に生命医科学と理・工・情報学の両研究分野から各1名の博士論文指導教員がつき、その2名のメンター(=指導教員)が共同研究をする中で学生が博士研究をする「ダブルメンター制」、また、学生が2名のメンターに対して異分野の内容を逆の立場で教示する「リバーズメンター制」を採用している。 この取り組みを筆頭にプログラム全体が評価され、卓越大学院プログラム中間評価においてS評価を受けた。 本取り組みは指定国立大学法人構想にも盛り込まれており、教員と学生が相互に刺激、吸収し合える環境は、社会に貢献する独創的な融合研究を促進しており、今後もその成果が期待される。
2	附属学校教育局及び附属学校群(全11校)	共生社会を目指すインクルーシブ教育実践活動:筑波大学附属学校群の交流活動「共生シンポジウム」	本教育活動は、本学の第4期中期目標を達成するため、附属学校教育局が重点化して取り組む『「筑波型インクルーシブ教育」を目指したプログラムの開発』の一環であり、協賛企業から寄附金を受けつつ実施する活動である。 本学附属学校群(全11校)は多様な校種の学校により構成されており、異年齢かつ様々な障害を有する児童生徒の交流活動を実現している点は他に類を見ず、本学の独創的な取り組みといえる。 また、本活動は、児童生徒の主体性を重視しており、共生社会をテーマに据えた活動を通して、多様性を認め最大限に生かすダイバーシティ&インクルージョンを先導する人材育成につながる取り組みである。
	計	2組織	